いいたて社協だより
第80号

わくわく

サポートセンター「つながっぺ」クリスマス会（12 月 15 日）・関連記事は、6 ページに掲載

【目　　次】

・新年のあいさつ、できごと「理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会」…… 2
・できごと「福島県社会福祉大会、家族介護者交流のつどい」…… 3
・各団体の活動状況「身体障がい者福祉会、老人クラブ連合会他」…… 4～5
・サポートセンター「つながっぺ」コーナー …… 6
・生活支援相談員コーナー他 …… 7
・お知らせ「心配ごと相談、寄付金他」…… 8

☆ホームページもご覧ください

飯舘村社協　検索

スマートフォン等でご覧になりたい方はこちらから➡

新年のあいさつ

会長　齊藤　修一

新年あけましておめでとうございます。

未だ長引く、世界的なコロナ禍の中ではありますが、皆様にはお健やかで穏やかな新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

令和４年度の当協議会員会費（一般会員、特別会員、賛助会員会費等）並びに各種募金活動に対し、多くの御賛同・御協力いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

旧年中も、新型コロナウイルス感染防止対策等により、事業の縮小や変更、中止せざるを得ないものが多々ありましたが、福祉チャリティ祭りなど安全面を最優先に実施し、多くの皆様より好評を博することが出来ました。

今春には長泥地区の避難解除が予定されており、正に村の復興と再生、益々の発展が望まれる年、古来より「卯年は飛躍の年」と言われておりますが、漸く一つの村として再建が進められるものと喜びもひとしおです。

会員のみなさまには、今年も昨年同様変わらぬご協力を賜り、職員一同着実な一歩前進を目指し、引き続き村民の皆様に寄り添い、最大の効果が得られるよう、サポートセンター、地域サロン、生活支援相談員の訪問活動、生活支援ワゴン車等による足の確保をはじめ、各種事業の充実や新たな取り組みを行って参る所存であります。

一日も早くコロナ禍が収束し、皆様におかれましても健康で笑顔の多い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

できごと　理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会

いちばん館で、12月に理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会がそれぞれ開催されました。理事会では令和４年度事業実施状況報告等、評議員会では理事の選任等、評議員選任・解任委員会では評議員の選任が行われ、全て承認されました。

新たに選任されました理事及び評議員の任期は前任者の残任期間となり、退任された皆様におきましては多くのご協力をいただきありがとうございました。

▶理事会（会長あいさつの様子）

○退任者
【理　事】・大越　憲一 氏（深谷）
【評議員】・佐藤　峯夫 氏（宮内）

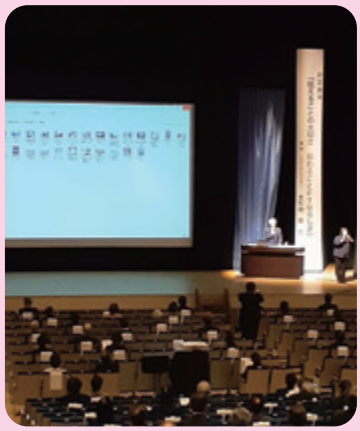
○新任者

	氏　名	所　属	任　期
【理　事】	中川　喜昭 氏（宮内）	飯舘村行政区長会	令和４年12月９日～ 令和５年６月の定時評議員会まで
【評議員】	山田　郁子 氏（伊丹沢）	飯舘村人権擁護委員	令和４年12月９日～ 令和７年６月の定時評議員会まで

福島県社会福祉大会

11 月 11 日に二本松市民会館で、第 76 回福島県社会福祉大会が開催されました。記念講演では、フリーアナウンサーの大和田新氏による「伝えることの大切さ　伝わることのすばらしさ」と題した講演がありました。

また、式典では県知事感謝、大会会長の表彰、県社会福祉協議会会長の表彰等があり、個人や団体への感謝状・表彰状の贈呈が行われました。その席上で、佐藤美津子さん（草野）が永年にわたり民生児童委員として社会福祉の増進に努められた功績により大会会長表彰を受賞されました。佐藤美津子さんは、平成 19 年２月から地域のために活動を続けています。


▶大和田新氏による講演会の様子

▶式典の冒頭国歌演奏が行われました

▶佐藤美津子民生児童委員

家族介護者交流のつどい

12 月 12 日に飯舘村交流センターで「第３回家族介護者交流のつどい」が開催されました。今回は、ゆきフラワースクール（福島市）の伊藤幸子氏と小泉聡美氏を講師に迎え、“クリスマスに向けてのフラワーアレンジメント教室”を行いました。当日は７名が参加し、講師よりクリスマスケーキのようなアレンジという話があり、参加者はケーキをイメージしながら花々を挿していきました。完成したフラワーケーキを見て、「クリスマスが華やかになる」などの喜びの声がありました。また、作業しながら参加者同士交流を図り、笑顔も見られました。

完成品

▲講師（左）の説明を聞きながら作業しています

▲自分の作品と一緒に記念撮影をしました

各団体の活動状況

身体障がい者福祉会

11月25日、飯舘村交流センターで相馬身体障がい者福祉会レクリーション交流会が行われました。健康の維持増進と会員相互の親睦を深めることを目的に開催され、飯舘村と新地町の会員12名（飯舘村６名）が参加し、ニュースポーツを通して交流しました。参加者は、スカットボールとラダーゲッターの２種目で得点を競い合いながら軽スポーツを楽しみました。また、競技終了後、昼食をとりながらお互いの近況報告や情報交換をするなど親睦を深めていました。

▲スカットボール、得点穴を狙ってボールを打っています

▲競技終了後、飯舘村と新地町の会員で記念撮影をしました

老人クラブ連合会

11月29日にいいたてパークゴルフ場で、飯舘村と北塩原村の老人クラブ連合会若手委員の交流会が行われました。当日は、風が強くあいにくの天気でしたが45人が参加し、パークゴルフを通して交流を図りました。飯舘村と北塩原村の会員が１組４名以内で男女混合12組に分かれ、男女個人戦で熱戦が繰り広げられました。

この交流会は、平成27年から毎年行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止が続き、今年度は３年ぶりの開催となり、参加者からは「無事開催でき、交流することができてよかった」などの喜びの声がありました。

▲上位入賞を目指してプレーする参加者

▲強風にも負けず多くの笑顔が見られました

民生児童委員協議会

今年は民生児童委員の一斉改選の時期（令和４年 11 月 30 日任期満了）で、12 月１日に飯舘村役場で厚生労働大臣感謝状伝達式及び委嘱状伝達式が行われました。

退任者７名へ感謝状と記念品が贈呈され、新任者を含め 27 名の委員へ委嘱状が交付されました。任期は、令和７年 11 月 30 日までの３年間となります。

また、その後定例会が行われ、役員の選出について協議しました。その結果、会長には、松原光年委員（小宮）が再任し、副会長等の新役員は次のとおり決定しました。

役　職	氏　名（行政区）
会　長	松原　光年（小宮）
副会長	渡辺　勝義（前田八和木）
〃	大渡　正子（草野）
監　事	菅野　正美（佐須）
〃	佐藤　美津子（草野）
庶　務	松井　なつい（上飯樋）
会　計	三坂　二三子（臼石）

▲髙橋祐一副村長より退任者へ感謝状が贈られました

▶齊藤修一社協会長より退任者へ記念の盾が贈呈されました

◀髙橋祐一副村長が代表者へ委嘱状を交付しました

赤十字奉仕団

12 月 15 日、西尾ツネ委員長（二枚橋須萱）ら３名の団員がいいたてホームを慰問し、佐々木裕行施設長にタオル等（110 本）を贈りました。毎年、いいたてホームで行われているクリスマス会に合わせてケーキ等をプレゼントしていましたが、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため玄関先でタオルのみ贈ることになりました。佐々木施設長は、「大切に使わせていただきます」と感謝の言葉とともにタオルを受け取りました。

▲クリスマスのかわいいプレゼント袋に入れて届けました

サポートセンター「つながっぺ」コーナー

12月12日（月）から23日（金）に毎年恒例となっているイベント“クリスマス会”を実施しました。例年、みんなでゲーム等をやっていましたが、今年は職員による髭ダンスやマジックショーなどの余興（出し物）を披露しました。余興の中では、利用者も一緒になって唄を歌ったり、踊ったり、みんなで楽しむ姿が見られ、最後は、今年もサンタクロースが登場し、利用者一人ひとりにクリスマスプレゼントが贈られました。利用者からは、「幸せをたくさんもらえた、もっと長生きできる、楽しかった」などの声が聞かれました。

みんなで仮装して、見て、聞いて、笑って、楽しいひとときを過ごしました！

生活支援相談員コーナー

今年度も生活支援相談員による見守り訪問活動を行っています。訪問の他に交流事業として各方部でのお茶のみ会を開催する予定で準備をしていましたが、新型コロナウイルス感染防止により中止とさせていただきました。そこで、高齢者の孤立・孤独防止、心身の健康維持を図るため、園芸療法として一人暮らし高齢者等を中心にチューリップやスイセンの鉢植えセットを配付しました。生活支援相談員が 12 月に村内・村外の対象世帯を訪問し、「来春まで植物を育てたり、咲いた花を見て楽しんだりしてください」などの声かけをしながら手渡しました。村民のみなさんからは、「ひとつ楽しみが増えた、何色が咲くのか楽しみ」などの喜びの声がありました。

鉢植えセットとチラシ（右上）を持って、生活支援相談員が訪問しました！

お知らせ①

令和4年度赤い羽根「被災地住民支え合い活動助成事業」について

福島県共同募金会では、中央共同募金会からの委託を受け、被災地における地元住民のグループ等による支え合い活動を支援する助成を行っています。県内在住者５名以上で構成される団体に１回の応募につき 10 万円を上限とし、活動に要する物品費、弁当茶菓代、印刷費、通信費、講師謝金等に活用できます。

今年度の応募受付終了予定日が、**令和５年１月 31 日（火）**となりましたので、応募する団体は早めの申請をお願いいたします。詳細は、お問い合わせください。

お知らせ②

心配ごと相談を開催します

弁護士法人鈴木芳喜法律事務所による法律相談を開催します。相談は無料です。

○日　時…２月20日（月）午後１時15分から午後３時まで
○場　所…飯舘村社会福祉協議会
○相談員…弁護士法人鈴木芳喜法律事務所弁護士
○予　約…村社会福祉協議会にお申し込みください。
○申し込み期限…２月15日（水）まで

あたたかい善意に心から感謝いたします

●ご遺志によるご寄付
- 西村　美喜子 様（故 庄司　マシ 様）
- 髙橋　　誠　様（故 髙橋　正臣 様）
- 西原　由美子 様（故 佐藤　文良 様）
- 菅野　一三 様（故 菅野　ハルヨ 様）
- 庄司　武夫 様（故 庄司　マツイ 様）

●一般寄付
- 福島ヤクルト販売（株）親交会　様（福祉活動の一助として）

※令和４年11月１日から令和４年12月31日まで掲載しています。

ご報告

令和4年度社会福祉協議会 会員会費ご協力のお礼

今年度も多くのみなさまに当協議会会員として、一般会費（各行政区）・特別会費（社会福祉協議会理事・監事・評議員、福祉に理解のある方等）・賛助会費（事業所等）会費の納入にご協力いただきました。みなさまからいただきました会費は、社会福祉事業のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。
なお、会費の納入にご協力していただける方は、３月末まで受付けておりますので社会福祉協議会にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

編集・発行
社会福祉法人
飯舘村社会福祉協議会
〒960－1803
福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢571
陽だまりの家
TEL 0244－42－1021　FAX 0244－42－1040
メール：hidamari@iitatesyakyo.com
ホームページ：
https://iitatesyakyo.com/

飯舘村社協　検索

編集後記

サポートセンター「つながっぺ」では、いつも利用者のことを一番に考えながら各イベントを企画しています。今回のクリスマス会は、“利用者に楽しんでもらおう”と職員一丸となって初めてのことに挑戦しました。みんなで内容や衣装等を考え、スコップ三味線等の練習に励みました。その中で利用者よりお褒めの言葉をいただき、職員一同大変うれしく思います。新型コロナウイルス感染症の影響で制限される日々が続いていますが、今後も村民のみなさまのことを考えながら各事業に取り組んでいきたいと考えています。

いいたて社協だよりの発行は、台湾共同募金会からの寄付金を使用させていただいております。